

ミニデイサービス便り

☺ 「施設」ではなく「集う場所」 ☺

2級ヘルパー研修の大学生さんが、訪問介護の空き時間にミニデイサービスに参加を下された。若い学生さんの訪問を、皆さん嬉しくて大歓迎。いつものようなデイサービス風景でしたが、学生さんには、新鮮なちがった風景に写ったようでした。

まず、NPO法人の事業所がアットホームな雰囲気と驚いたと分析。

そして、「私が知るデイサービスとは全く違って、ここは“集う場所”と言えるところだと思いました。ミニデイサービスの“施設”なんだけれども雰囲気が違っている。

お互いに与え合う、利用者さんの力を引き出そうという考え方がいい。ひとりひとりを大事にされ、いごこちのいい雰囲気がありました。

それを実現させている場所を見ることが出来るとも刺激になりました。」と語って下さった。

ミニデイサービスの場所を「集う場所」というふうに感じて下さったことを大変嬉しく思いました。それは、それが、当ミニデイサービスの目標でもありましたから……

これで、また、助け合いの活動が続けられそうです。スタッフ一同、「集う場所」を一層大事な場所とし励みます。学生さん、ありがとう。

♪ 新緑の公園でお抹茶と音楽 ♪

本当に爽やかな日、目の前の公園は見事な新緑。お部屋にいるのはもったいないと、午後の貴船女性の会のボランティアさんによる、お抹茶のお接待を公園で受けることになった。

ついでにピアノや他の楽器も持ち出してみた。いつも遠慮がちな方々が、ピアノにみんな手が出ている。やはり、外の空気に誘われたのでしょうか。

大きな声で、「サンタルチア」や「椰子の実」の大合唱。90歳Mさんの「人生劇場」を。

リズムに合わせてタンバリンが腰に当たるOさん、いつもより腰の振り方がいいですね。太鼓が鳴る。青い山脈で踊りの輪が出来る。

お抹茶は、一層美味しい。ついでに、空気もいただいて、そして太陽の光もいただいて、皆さん今日は、よく眠れますよー。

平成15年5月のミニデイサービスは

事務所 1日・6日・13日・15日・20日・27日・29日
 保育園 8日・野外ミニデイ(祖父江緑地) 22日

本のご案内 事務所にあります

◇ローズマリー・オディ著 鷹巣栄一訳
 痴呆高齢者疑似体験プログラム研究委員会監修

「痴呆性高齢者の自立生活のために」

—身体能力を維持・増進する移動の介助—

◇推薦文 長谷川和夫(聖マリアンナ医科大学理事長)
 痴呆ケアに新しい道が創られつつあります。

痴呆の方は認知能力の低下のために、起座・歩行・移動・階段の昇降など基本的な行動について著しい不安をもちます。本書は、自立のうえで大切なこれらの身体の動きを援助することに主眼をおいた介護技法のガイドブックです。

痴呆ケアに携わる多くの方に必読の良書として推薦します。

5月の予定

- 1日(木) 会報「まごころ」発行 (場所・事務所)
- 2日(金) サービス提供責任者会議 (場所・事務所)
- 4日(日) 定例会・勉強会 (協力会員・ふれあい広場)
- 6日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 8日(木) ミニデイサービス (場所・保育園)
- 9日(金) サービス提供責任者会議 (場所・事務所)
- 10日(土) ホームヘルパー2級養成研修講座開催 (ふれあい広場)
- 11日(日) " (場所・事務所)
- 13日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 15日(木) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 16日(金) サービス提供責任者会議 (場所・事務所)
- 17日(土) ホームヘルパー2級養成研修講座開催 (ふれあい広場)
- 18日(日) " (場所・事務所)
- 20日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 22日(木) 野外ミニデイサービス (場所・祖父江緑地)
- 23日(金) サービス提供責任者会議 (場所・事務所)
- 24日(土) ホームヘルパー2級養成研修講座開催 (ふれあい広場)
- 25日(日) ホームヘルパー2級養成研修講座開催 (ふれあい広場)
- 27日(火) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 29日(木) ミニデイサービス (場所・事務所)
- 30日(金) サービス提供責任者会議 (場所・事務所)
- 31日(土) 「市民協愛知」幹事会 がいちNPO交流プラザ

◆知的障害者・児へのふれあい広場◆

- *授産所を目指す「うさぎのパン屋さん」
 パン教室 毎週月・金曜 午前9時~
- *絵画教室 毎週土曜 午後1~4時

- 毎週月・水・金 ふれあい広場
- 毎週火曜 太極拳 午後4~5時
- 第12・月曜 ピアノ教室 午前9時30分~

平成十四年度 総会のご案内

左記の要領で、特定非営利活動法人「尾張地域福祉を考える会」の総会を開催します。会員の皆様ご参加下さい。

日時 平成十五年六月一日(日)午前九時半~十一時半

場所 「ふれあい広場まごころ」

☆六月定例会は総会終了後、一時間行います。



運動ボランティア募集

運動会では、移送サービスの方を探して移動のいります。高齢者の方には、お気持の連絡下さい。



3月会員登録状況

協力会員	45人
利用会員	53人
賛助会員	127人
計	225人

3月介護保険訪問活動

訪問件数	56件
家事	706.5時間
複合	430.5時間
身体	250時間
合計	1387時間

3月有償活動

在宅活動件数	19件
活動人数	27人
ミニデイサービス利用者	69人
移送サービス利用件数	50件
ふれあい広場	7日間
謝辞活動時間	291.5時間

ある外科医の独り言

パチンコと私

高 勝義

私の趣味の一つにパチンコがある。皆さんは病院の院長ともあるう人がパチンコとは思われるかもしれないが、昔から私はパチンコのファンである。

昔にさかのぼれば、小学生の時父に連れられて小さなパチンコ屋に入り、玉を一個づつ小さな穴から送り込んで、バネでもって球を打ちだし、当たりにはいるとチンジャラジャラと鳴って、五個か十個の玉が出て、それでもってキャラメルなどに変えたことから始まっている。大学に入ってから、勉強より麻雀やパチンコに通った方が多かったかもしれない。

朝は軍艦マーチの音楽に迎えられ、夜は蛍の光メロディーで下宿に帰ったこともたびたびである。パチンコ仲間には本当に上手いのがおり、それでもって稼いでいたのが居た。この友人は大学を卒業できなかった。私はあまり上手い方ではなかったの、負けてばかり。結局はパチンコばかりやっているわけにもいかなかったのが幸いしたのかもしれない。

無事大学を卒業できたのである。医者になってからは大学で遊びすぎたために勉強に追われ、パチンコどころではなくなってしまった。

一宮に来て時間に余裕ができた頃、パチンコもコンピューター管理となり、777とか333が出るとフィーバーし、玉がものすごく出るようになった。ある日のこと何となくパチンコ屋に入り、玉をはじいたのであるが、突然フィーバーしてしまったのである。それ以後777や333のフィーバーが楽しくてパチンコ通いが始まったのである。

パチンコ屋では色々な人の親切を感じる事がある。全く知らない台に座ると、隣の人が教えてくれるし、偶然玉が無くなると隣から親切に玉を出してくれる人も居る。パチンコ屋の中では知らぬ間に助け合いの精神が芽生えているのである。今日は体の調子がいいし、なんとなく良い感じのする時はよくフィーバーするのである。今日は何となくダメだなと感じる時はどんなに頑張ってもフィーバーしないのである。玉が少々出て、もっと沢山だしてやろうと頑張っていると、いつの間にか持ち玉が全部無くなってしまうことがあるし、今日は出そうだと感じて頑張っていると、それに応えて沢山の玉が出る事もある。相手はコンピューター。当たるも当たらぬも運次第ではあるが、責め時引き時が真に肝心なのである。

人生も同じ様なもの。責めすぎると元も子も無くなる事があるし、責めなければ何も得られないこともある。今は責め時か引き時か、直感を働かせながらこのせちがらい世の中を生き抜くこと。何かパチンコに通じるところを感じるのである。(山下病院 院長)

6月の定例会

場所「まごころふれあい広場」	
在宅支援・6月1日(日)	11:30~12:30
ふれあい・6月1日(日)	13:30~15:00
ミニデイ・6月5日(木)	16:00~17:00
☆在宅支援定例会の午前はケアがお休みです。利用者さんご承知下さい。お願い致します。	